

席上外相ニ蔭介石ニ對スル和平願望ヲ質シタルニ左記ヲ述フ
和平ハ欲スルモ米ノ承認ヲ經ザレハ手カ出センノダラウ

八本總議會席上松岡外相ハ對米國交調整ニ就テハ

支那事變處理ニ賛成スルコト

三國條約ニ紙領セサルコト

國際信義ヲ破ラサルコト

ヲ絕對條件トシテ考フル要アル旨ヲ強調セリ本件ハ特ニ着目スル
要アリ

五月八日第二十二回連絡懇談會
對米國交調整其後ノ狀況ト之ニ對スル意見交換ノ件
松岡外相説明

野村大使ヨリ返事カ來スノデ催促ノ電報ヲ打テ、且昨七日夜國際
電話ヲ話ソウトシタガ今朝九時ニテ漸ク話ス事カ出來タ。
通話カ不明瞭ナリ且時間ニ制限カアルヲ充分話ス事カ出來ナカツ
タガ、野村ハ「ハル」國務長官ニ對シ松岡ノ「オラリストメント」
ヲ其儘讀ミアゲタトノ事、野村ノ意見トシテハ中立條約締結ハ野
村ニ其權限モナク成立ハ難シイト述ヘテ居ツタ。
獨伊ニ對シテハ日曜日東京兩國大使ニ坂本局長ヲシテ傳ヘシメ
タ所、六日朝「オットー」獨大使直接松岡ニ面會ヲ求メ、非常ニ

重大ナ事ヲ洩ラシテ吳レテ「リツベン」モサゾカシ感附シ居ル事ト思フト地ヘタ。
松岡ハ「オットー」ニ、「本件ニ關シテハ昨年十一月十二月頃ヨリ手ヲ打ツタ事テ、米ヲ參戰セシメナイコト、米ヲシテ支那ヨリ手ヲ引カセルコト等ヲ考ヘテ居ルノデアツテ、過般歐洲訪問ノ往路ニ於テモ舊路ニ於テモ米大使ト本件ニ關シ話シタ次第デアル。「ハワード」ガ「リスボン」カラ上船シテ米ニ行カナイカト云ウタガ今度ハ斷然米參戰スレハ日本カ起タナケレバナラヌト云フコトヲハツキ傳ヘ置キタリ
思フニ「ルーズベルト」ノ考ヘハ太平洋ヲ閉ジテ援英ヲヤラントスルモノナルカ、三國同盟ニ少シデモヒビノ入ル様ナ事ハ日本ハ

決シテセス、之ニ付獨個ノ意見アレハ成ルヘク早ク意見ヲ吳レト云フテオイタ。
依ツテ獨カラ意見カ來ルダラウ、又米カラ何等カ來電ガアル事ト思フ、其等ノ結果ニ基キ連絡會議ヲ開キ、義ニ一應決定ヲ見タ修正案其儘デヤルカ、更ニ修正スルカヲ審議シタイト思フ。
三 陸相 大島大使ニ知ラセテアルカ。
又野村大使ニ修正案ヲ知ラセタカ。
仕事ノ上カラハ知ラセテオク方ガ便利デハナイカ。
松岡 示シテモ「リツベン」カラ意見カ來レバ又修正シナケレバナラス、却ツテ後デ困ル様ナ事ガ出來ルカモ知レン、尙秘密保持上カラモ適當デナイト思フ外相自身ノ考ヘトシテ示

サナイデオイタ。

此際知らセタ方好イト云フ意見ハ外務次官モ提議シタガ
外交ノ立打チハオ前等ハダマレト云ウテオイタ。

尙民間ニ洩レテ居ル様ダガ、外務省デハ此ノ様ナ大事ナ事
ハ自分ダケ知ツテ居ルニ過ギナイ。(トテ外務省以外ノ方
面カラ洩レル事ヲ注意シタルカ如シ)

米ノ今日迄ノヤリ方ハ正ニ參戰デアアル、日本ハ大國トシテ
當然抗議シテ然ルヘキト思フカ見テ見ヌ振リヲシテ居ルノ
デアアル。

「ヒツトラー」トシテモ今迄ハ我慢シテ居ルカ存外米ニ對
シ起ツカモ知レン、獨力起ツタ場合ニハ同盟條約ニヨレバ

日本モ當然起ツノヲ正論ナリト思フ、而シ外交カラ云ヘバ
ソウモ行カヌ。米ヲ參戰セシメズ又之ヲシテ支那カラ手ヲ
引カセルト云フノカ、今度ノ自兵力之ヲヤルト云フ考ヘデ
アル。從ツテ念ガセズニオイテ呉レ。

了解事項ヲ取付ケタカラト云フテモ是レデ戰爭ハ防ギ得ナ
イカモ知レヌ、警戒ガ激化スレバコンナ諒解事項ナンカズ
トンデ了フ、其時ハ日本ハヤラナケレバナランダラウ。

海相

外相ハ參戰々々ト云フガ米ハ參戰シテ得ガアルカ、損ガア
ルト思フ。今日迄米ハ英カラ吸ヘルダケ吸ウテ之以上吸フ
事ハナイデハナイカ、之以上米カ授英ヲヤツテモ損ニナル
バカリダ、「ルーズベルト」ハ今迄ノ行キガカリ上戰爭ノ

松岡
演説

中ニ飛ビ込ムコトニナルカモ知レン。後ナ行動ヲ取ツテ居ルガ、米トシテノ國策ノ大轉換ハ今ガ一番好イ時ダト思フ。「ルーズベルト」ハ戦争ヲヤル氣ニナツテ居ル、何シロ彼ハ大バクチ打チダカラ。予ハソノウチニ「ブライベイトメツセー」ヲ出ソウカトモ思ウテ居ル。米カ參戰ノ一時間前ニ英カ降伏スルナラハ參戰セスト思フ又參戰後一時間ニシテ英カ降伏シタ場合ハ續イテ戦争ヲ續行スルト思フ、而シテ後者ノ公算カ大ダト思フ。最近ハ米ハ警戒迄決心シテ居ルノデ、過般「リッペン」ガ米ハ七〇%迄參戰セスト云ウタ時トハ情勢ガ變ツテ居ル。

昨今ハ六〇%迄參戰スルト思ハレル。

米參戰スレバ戦争ハ長期トナリ、世界文明ハ破壊セラレ、若シ戦争ガ十年續クニ於テハ獨ハ軍需品、食糧取得ノ爲「ソ」ト戦ヒ、而シテ獨ハ「アジヤ」ニ出テ來ルダラウ。此ノ時日本ハ如何ナル態度ヲ取ルガ宜シイト考ヘルカ。

右ニ對シテハ他ノ諸員ハ返事スル者ナシ、但シ外相ハ「フット」ト云フガ眼前ノ支那事變解決ガ大事ナノデ、本案ハ急グ必要アルト思フ旨述ブル者アリ。

右ノ如クシテ野村大使ノ返事及獨ノ意見ノ來ルノヲ待ツテ處理スル事トセリ。